# 大阪母子医療センター雑誌投稿規程

2023 年 3 月 20 日改訂

Ⅰ．投稿論文について

1．本誌は，母子保健に関する研究，医療およびその関連領域に関する論文記事を掲載する。
2．投稿者は，地方独立行政法人大阪府立病院機構大阪母子医療センター（以下，「母子医療センター」とする。）の職員ならびに関係者，および編集委員会の認める者とする。
3．投稿者（共著者を含む）は，論文内容に関係する企業，団体等との利益相反状態を明らかにするために，母子医療センター利益相反管理規定に則り「利益相反自己申告書」に記入し，提出すること。原則として利益相反状態の有無は論文の採択には影響しないが，論文が採択された場合，利益相反状態の有無にかかわらず，申告書の内容は本誌に明記される。
4．人を対象とした研究は，世界医師会総会において承認されたヘルシンキ宣言の精神に則って行われなければならない。「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」等により，所属機関等の倫理委員会による審査・承認が必要とされる研究については，その承認を得た研究でなければならない。また，動物を用いた研究についても動物愛護及び管理に関する法律に則り，「厚生労働省の所管する実施機関における動物実験などの実施に関する基本指針」等を遵守して行われた研究でなければならない。なお，委員会で承認を得た場合は，論文中に承認されたことを明記すること。
5．患者情報の記載のある論文については，「症例報告を含む医学論文及び学会研究会発表におけるプライバシー保護に関する指針」を遵守し，患者のプライバシーを守るよう十分に配慮すること。
6．他の雑誌に発表された，あるいは発表予定の論文の投稿は禁止。投稿原稿には，著者連名による署名・捺印した「誓約書」を提出すること。また，他の論文や書籍，ウェブサイトなどから図，写真，表，グラフ，抄録，文章の一部，論文全体などを転載する際には，自分の著作物である場合を含めて，著作権者から転載許諾を取得してその旨を文中に記載すること。
7．本誌に掲載した論文等の著作権は，大阪母子医療センターに帰属する。
8．編集委員会は，査読を行った上で，投稿論文の採否を決定し，著者に通知する。

Ⅱ．論文種類について

1．本誌の論文の種類は，「総説」，「原著」，「症例報告」，「実践報告」とする。
2．「総説」は，研究・調査論文の総括および解説。
3．「原著」は，科学的な研究・調査に関する論文。
4．「症例報告」は，症例経過に考察を加えた報告。
5．「実践報告」は，活動に関する実践報告。
6．本誌には上記の他，編集委員会が認めたものを掲載する。
7．論文の種類は，最終的に編集委員会で決定する。

Ⅲ．執筆要項について

1．用紙はＡ４版，ひらがな，常用漢字，現代かな使いを使用すること。
2．表紙に，論文表題，連絡責任者の氏名，所属，職名，連絡先の住所，電話番号，E-mail アドレスを明記し，原稿枚数，図表及び写真の枚数を記載すること。
3．論文の構成は，以下の順で書くこと。

①和文表題
②和文発表者名・所属機関名
③和文キーワーズ（5 語以内）
④和文要約（400 字以内）
⑤英文表題
⑥英文発表者名・所属機関名
⑦英文キーワーズ（5 語以内）
⑧英文要約（200 語以内）
⑨本文
※原著論文の構成は，「はじめに」，「対象と方法」，「結果」，「考察」，「結語」，の順とする。
症例報告の構成は，「はじめに」，「症例」，「考察」の順とする。
⑩謝辞
⑪文献



Presented by Medical*Online

4．写真は焼き増ししたもの，図・表はゼロックス等の複写したものでも可。ただし，できるだけスライド原稿またはそれに近い精度のものにすること。
5．図（写真）の説明は図の下部，表の説明の場合は上部に統一すること。
6．日本語で表せる用語は，できるだけ日本語を用い，外国語は避けること。ただし，人名，薬品名，地名は原語でも可。また外国語はタイプするか，活字書体で明記すること。
7．数量の単位は，km，m，cm，mm，μ，mμ，l，dl，ml，kg，g，mg，μg，mEq/dl などを用い，数字は算用数字（1，2，3 など）を用いること。
8．文献の書き方は，次の形式を守ること。
　1）記載順序は引用順とし，本文中では引用部位の右肩に文献番号 1，2，3，2-4 と付けること。
　2）雑誌の場合：著者名．表題．雑誌名．発行年（西暦）；巻：最初頁－最終頁（通巻頁数）．とすること。
　　イ．著者名：6 名以下の場合は，全員の名前．7 名以上の場合は，3 名（和文表記なら「他.」，欧文表記なら「et al.」）とすること。
　　ロ．略　名：外国誌は Index Medicus，邦文誌は医学中央雑誌略名表（医学中央雑誌刊行会編）を用いること。
　　ハ．電子ジャーナルまたはオンライン速報版：doi（論文につけられた ID 番号）を記載すること。doi がない場合は，論文にアクセス可能な〈URL〉と公開（更新）日もしくは入手日を記載すること。
　3）著書の場合：著者名．表題．編者，書名．版数，発行社，発行地，発行年（西暦）；引用頁（引用頁は必要な場合に記入）とすること。
　4）ウェブサイトのみで公開されている文献：著者名．文献題名．アクセス可能な〈URL〉と公開（更新）日もしくは入手日を記載すること。

**実　例**

**雑　誌**

a）森岡一郎，中村　肇，香田　翼，他．我が国の超早産児に対する黄疸管理と治療の現状．日新生児成育会誌．2015；27：299-304.
b）Konishi M, Fujiwara T, Naito T, et al. Surfactant replacement therapy in neonatal respiratory distress syndrome-A multicenter, randomized clinical trial: Comparison of high-versus low-dose of surfaxtant TA. Eur J Pediatr. 1988; 147: 20-25.
c）Lodha A, Seshia M, Mcmillan DD, et al. Association of Early Caffeine Administration and Neonatal Outcomes in Very Preterm Neonates. JAMA Pediatr. 2014; doi:10.1001/jamapediatrics.2014.2223.

**著　書**

d）楠田　聡．新生児医療と内分泌疾患．新生児内分泌研究会編．新生児内分泌ハンドブック．第 1 版，メディカ出版，大阪，2008；12-17.
e）Miyasaka K, Mechanical Ventilation. In: Holbrook PR, ed. Textbook of Pediatric Critical Care. WB Saunders, Philadelphia, 1993; 442-464.

**ウェブサイトのみで公開されている文献**

f）American College of Surgeons. ACS NSQIP Pediatric User Guide for the 2018 ACS NSQIP Pediatric Participant Use Data File (PUF). https://www.facs.org/-/media/files/quality-programs/nsqip-peds/peds_nsqip_userguide_2018.ashx,（参照 2021-1-14）



Presented by Medical*Online